

## ビジネス継続性とセキュリティ

製品の機能	vSphere Standard Edition	vSphere Enterprise Plus Edition	vSphere with Operations Management Enterprise Plus
<b>vMotion®</b> 仮想マシンのライブ マイグレーションが可能になるため、移行時にユーザーへの影響はなく、サービスが停止することはありません。また、計画的なサーバ メンテナンス時にアプリケーションのダウンタイムをスケジューリングする必要がなくなります。	仮想スイッチ間	仮想スイッチ間/ vCenter 間/長距離/ クラウド間	仮想スイッチ間/ vCenter 間/長距離/ クラウド間
<b>Storage vMotion®</b> 実行中の仮想マシンのディスク ファイルをストレージ アレイ間で移行することにより、計画的なストレージのメンテナンス時にアプリケーションのダウンタイムが発生することがなくなります。	○	○	○
<b>フォルト トレランス</b> ハードウェア障害が発生した場合でも、データの損失やダウンタイムなしで、アプリケーションの継続的な可用性を確保します。最大 4 個の仮想 CPU を使用するワークロードに対応します。	仮想 CPU 2 個分	仮想 CPU 4 個分	仮想 CPU 4 個分
<b>vShield Endpoint®</b> オフロード型のアンチウイルスおよびアンチマルウェア ソリューションにより、アンチウイルス エージェントをインストールする必要のない、セキュアな仮想マシンが実現します。	○	○	○
<b>vSphere Replication®</b> LAN または WAN 経由で、アレイに依存せずに仮想マシンのデータを効率的にレプリケーションできます。仮想マシン レベルのレプリケーションを実現できるため、管理が簡素化されます。	○	○	○
<b>4K ネイティブ ストレージのサポート</b> 大容量ドライブを活用してプラットフォームのスケラビリティを向上させます。設備投資コストを削減できます。	○	○	○
<b>vSphere Quick Boot</b> ハードウェアの初期化ステップが省略されるため、パッチ適用とアップグレードに要する時間を大幅に短縮できます。	○	○	○
<b>Single Reboot</b> ホストの再起動ステップが省略されるため、バージョンのメジャー アップグレードに要する時間を大幅に短縮できます。	○	○	○
<b>vCenter High Availability</b> vCenter Server のネイティブな可用性	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard
<b>vCenter のバックアップとリストア</b> vCenter Server のネイティブなバックアップとリストア	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard
<b>vCenter バックアップ スケジューラ</b> vCenter のバックアップ スケジュールを設定し、保持するバックアップの数を管理できます。	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard
<b>vCenter Server® アプライアンス移行ツール</b> Windows ベースの既存の vCenter Server 環境を、ワンステップで vCenter Server Appliance に移行およびアップグレードできます。	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard
<b>TPM 2.0 のサポートと仮想 TPM</b> TPM 2.0 ハードウェア モジュールをサポートし、仮想 TPM デバイスを追加することで、ゲスト OS をオペレーターやゲスト内の攻撃から遮断して保護します。	○	○	○
<b>FIPS 140-2 コンプライアンスと TLS 1.2 サポートにデフォルト対応</b> セキュリティ コンプライアンスが強化されています。	○	○	○
<b>暗号化された Cross vCenter vMotion</b>	○	○	○
<b>仮想マシンの暗号化</b> 仮想マシンのデータとディスクの保存データの暗号化		○	○

## ハイブリッド クラウドの機能

製品の機能	vSphere Standard Edition	vSphere Enterprise Plus Edition	vSphere with Operations Management Enterprise Plus
<b>vCenter ハイブリッド リンク モード</b> オンプレミスの vCenter や、VMware Cloud on AWS などの vSphere ベースのクラウド上にある vCenter の環境全体で、包括的な可視性と管理性を確保できます。	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard
<b>vCenter 間でバージョンが混在する場合のプロビジョニング</b> オンプレミスや vSphere ベースのパブリック クラウド環境をまたいでバージョンの異なる vCenter を使用していても、vMotion、完全なクローン、コールドマイグレーションといったプロビジョニング操作をシームレスに実行可能です。	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard
<b>クラウドへのホットマイグレーションとコールドマイグレーション</b> ハイブリッドクラウド全体でワークロードのホットマイグレーションとコールドマイグレーションをサポートします。	○	○	○
<b>仮想マシン単位での Enhanced vMotion Compatibility (EVC)</b> クラスタ間の移行中や再起動中に仮想マシン単位の EVC モードが維持されるため、異なる CPU 間の移行でもハイブリッドクラウド全体でシームレスに実行できます。	○	○	○

## リソース割り当ての優先順位の設定とアプリケーションパフォーマンスの向上

製品の機能	vSphere Standard Edition	vSphere Enterprise Plus Edition	vSphere with Operations Management Enterprise Plus
<b>Virtual Volumes</b> 外部ストレージ (SAN および NAS) デバイスを抽象化し、仮想マシンに対応できるようにします。	○	○	○
<b>ポリシーベースのストレージ管理</b> ポリシーベースの制御プレーンを使用して、複数のストレージ階層にわたる共通管理と、ストレージの動的なサービスレベル管理の自動化を実現します。	○	○	○
<b>Distributed Resource Scheduler™(DRS) と Distributed Power Management (DPM)</b> ホスト間で自動的にロードバランシングを行うことにより、ビジネス上の優先順位に合わせてリソース使用率を調整します。また、需要の少ない時間帯にホストをパワーオフすることで消費電力を最適化します。		○	○
<b>Storage DRS™</b> 自動ロードバランシング機能により、ストレージの特性を考慮した上で、仮想マシンのデータの作成時および使用時の最適な配置場所が決定されます。		○	○
<b>Storage I/O Control</b> 優先順位に従ってストレージアクセスを提供します。これは、ストレージボリュームの I/O 負荷を継続的に監視し、ビジネスニーズに基づいて I/O リソースを仮想マシンに動的に割り当てることにより行われます。		○	○
<b>Network I/O Control</b> 優先順位に従ってネットワークアクセスを提供します。これは、ネットワークの I/O 負荷を継続的に監視し、ビジネスニーズに基づいて I/O リソースを仮想マシンに動的に割り当てることにより行われます。		○	○
<b>Single Root I/O Virtualization (SR-IOV) のサポート</b> 1 台の PCI Express (PCIe) アダプターを複数の異なる論理 I/O デバイスとして仮想マシンに認識させることができます。ユーザー側の I/O 処理の負荷を軽減し、ネットワーク遅延を低減する機能を提供します。		○	○
<b>vSphere パーシステント メモリ</b> パーシステント メモリを活用して、DRAM 相当のパフォーマンスをフラッシュ相当の価格で実現できます。		○	○
<b>NVIDIA GRID vGPU</b> 仮想マシンでネイティブの 2D および 3D グラフィックス パフォーマンスを実現します。vGPU でのサスペンドおよびレジューム操作をサポート。		○	○

製品の機能	vSphere Standard Edition	vSphere Enterprise Plus Edition	vSphere with Operations Management Enterprise Plus
<b>Proactive HA</b> サーバの健全性に関する情報を取得し、問題が発生する前に、健全性が低下したホストから仮想マシンを移動します。		○	○
<b>Predictive DRS</b> 環境の動作から学習した使用パターンに基づき、需要の急増に先立ってワークロードを事前に再調整します。			○

### 管理およびプロビジョニングの自動化

製品の機能	vSphere Standard Edition	vSphere Enterprise Plus Edition	vSphere with Operations Management Enterprise Plus
<b>コンテンツ ライブラリ</b> 仮想環境をシンプルかつ効果的に一元管理できます。	○	○	○
<b>vCenter Server Appliance™ の拡張リンク モードと組み込みの Platform Services Controller</b> 組み込みの Platform Services Controller を使用し、ロードバランサーなしで複数の vCenter をリンクすることで、vCenter Server のトポロジーを簡素化できます。	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard	vCenter Server Standard
<b>Storage APIs for Array Integration および Storage APIs for Multipathing</b> アレイベースの効率的な運用と、サードパーティのストレージベンダーが提供するマルチパスソフトウェア機能を活用することにより、パフォーマンス、信頼性、スケーラビリティが向上します。	○	○	○
<b>分散スイッチ</b> クラスタレベルのネットワーク統合を使用して、プロビジョニング、管理、監視を一元化できます。		○	○
<b>ホスト プロファイルおよび Auto Deploy</b> ホストレベルで構成設定をキャプチャして、テンプレートとして保存し、別の vSphere ホストの構成時に利用します。ホストの構成変更を監視し、ホストがコンプライアンス違反の状態になった場合に自動で vSphere 管理者にアラートを通知します。		○	○

### インテリジェントな運用管理プラットフォーム

製品の機能	vSphere Standard Edition	vSphere Enterprise Plus Edition	vSphere with Operations Management Enterprise Plus
運用プラットフォームのスケールアウト			○
シングル サインオン			○
リモート コレクター			○
ガイド付きの修正機能			○
自動化フレームワーク (自動修正)			○
可視化: すぐに利用可能なダッシュボード、ビュー、レポート、ヒートマップ、パフォーマンス チャート			○
ポリシー管理			○
ロールベースのアクセスコントロール			○
vRealize® Log Insight™ との連携			○
vSphere のセキュリティの強化			○
ワークロード バランシング			○
ワークロードのプランニングとバランシングにすぐに利用可能なダッシュボード			○
DRS 管理			○
運用ダッシュボード、ビュー、レポート			○
柔軟な運用ポリシーと運用グループ			○

## パフォーマンスの監視と分析

製品の機能	vSphere Standard Edition	vSphere Enterprise Plus Edition	vSphere with Operations Management Enterprise Plus
vSphere の健全性の監視			○
自己学習型予測分析機能と動的しきい値			○
スマート アラート			○
根本原因の分析と推奨事項の提示			○
Management Pack for vSAN による VMware vSAN™ 監視サポート			○

## キャパシティ管理

製品の機能	vSphere Standard Edition	vSphere Enterprise Plus Edition	vSphere with Operations Management Enterprise Plus
キャパシティの測定、トレンド分析、適切なサイジング、リソースの最適化			○
カスタム データセンターの作成			○
カスタム キャパシティ プロファイル			○
キャパシティ モデル、What-if シナリオ			○
プロジェクトの保存			○
モデルベースの分析用のキャパシティ予約のコミット			○

## 管理パックによる拡張オプション

製品の機能	vSphere Standard Edition	vSphere Enterprise Plus Edition	vSphere with Operations Management Enterprise Plus
vCenter Server 管理パック			○
vSAN 管理パック			○
Cloud Management Platform (CMP) 管理パック (vRealize Air、vRealize Business™、vRealize Log Insight、vRealize Operations™)			○
Blue Medora True Visibility Suite Standard (サードパーティ製 コンピューティング/ストレージ用管理パックと併用)			別途購入いただくことも可能です

## ログ分析

製品の機能	vSphere Standard Edition	vSphere Enterprise Plus Edition	vSphere with Operations Management Enterprise Plus
非構造化データの分析	○	○	○
ログ管理	○	○	○
機械学習と予測分析	○	○	○

